

事後評価シート

評価者名: _____

課題名:スーパーコンピュータ「京」の開発・整備について

(研究機関名:理化学研究所 計算科学研究機構)

1. 課題の達成状況等

(1)研究開発目標の達成状況について

(2)研究開発体制について

2. 成果

(1)研究開発成果について

(2)研究開発成果の利活用について

(3)人材育成について

3. 今後の展望

4. 総評

評価(5～1で記入してください)	
------------------	--

5～1の5段階で記載してください。なお、評価基準の目安は、以下のとおりです。

[評価の基準]

- 5 : 研究開発の目標達成状況等の程度及び成果、今後の展望は大変優れている。
- 4 : 研究開発の目標達成状況等の程度及び成果、今後の展望は優れている。
- 3 : 研究開発の目標達成状況等の程度及び成果、今後の展望は十分ではあるが優れていることはない。
- 2 : 研究開発の目標達成状況等の程度及び成果、今後の展望は十分であるとは言えない。
- 1 : 研究開発の目標達成状況等の程度及び成果、今後の展望は不十分である。

(メモ)

- * 本メモは、個別のコメントがある場合に、ご自由に記載をお願いします。
なお、本メモは評価の対象とはせず、
今後の研究開発推進の一助とさせていただきます。

研究開発課題名：スーパーコンピュータ「京」の開発・整備について

(研究機関名：理化学研究所 計算科学研究機構)

御意見：

事後評価の論点

(1) 研究開発目標の達成状況について

中間評価の指摘事項に適切に対応し、研究開発目標が着実に達成されたか。

(2) 研究開発体制について

各機関の役割分担、研究代表者のリーダーシップを発揮できる仕組みなど、研究開発体制は本施策を実施していく上で適切に構築され、機能しているか。改善すべき点はあるか。

(3) 研究開発成果等について

適切な研究開発成果が出ているか。また、その内容は国内外の関連する分野における他の研究開発の現状と比較し、本施策の研究開発の内容が独創性・優位性を有しているか。

(4) 成果の利活用について

研究開発の成果の利活用に向けた方策の内容(実用化に向けた方策、成果の普及方策、標準化等)は適切か。改善すべき点はあるか。

(5) 人材育成について

本施策を通じて育成しようとしている人材が、我が国の研究開発、国際競争力の強化等に貢献すると期待できるか。また育成するための方策は適切か。改善すべき点はあるか。

(6) 今後の展望について

研究結果を踏まえた今後の展望(事業終了後、成果を適用する対象、実用化に向けた計画等)については適切か。また、中長期的な社会的、経済的波及効果はどの程度見込まれるか。